

実技協・札幌大会

11/21(土) エクスカーション企画

「動物の飼育環境をデザインする」施設の見学

環境省認定「希少種保全動物植物園等」

(一社) 野生生物生息域外保全センター(恵庭市)

企画担当 中野、白井、渡辺

協力: 日本実験動物技術者協会 SC推進委員会

同 人材育成教育研修部

同 実験動物福祉部

本施設の特徴とこの企画の意図：

希少な動植物の保護や飼育、繁殖に取り組むセンターで、2025年に環境省の「希少種保全動植物園等」制度に認定された施設です。この施設では、動物を「どう飼うか」だけではなく、見えない気候条件をどうデザインするのかまで含めて「飼育」学び、考え、実践しています。

その考え方を学び、生き物が生息する上で必要な施設環境づくりの在り方について、改めて参加者のみなさんと考えてみたいと思います。

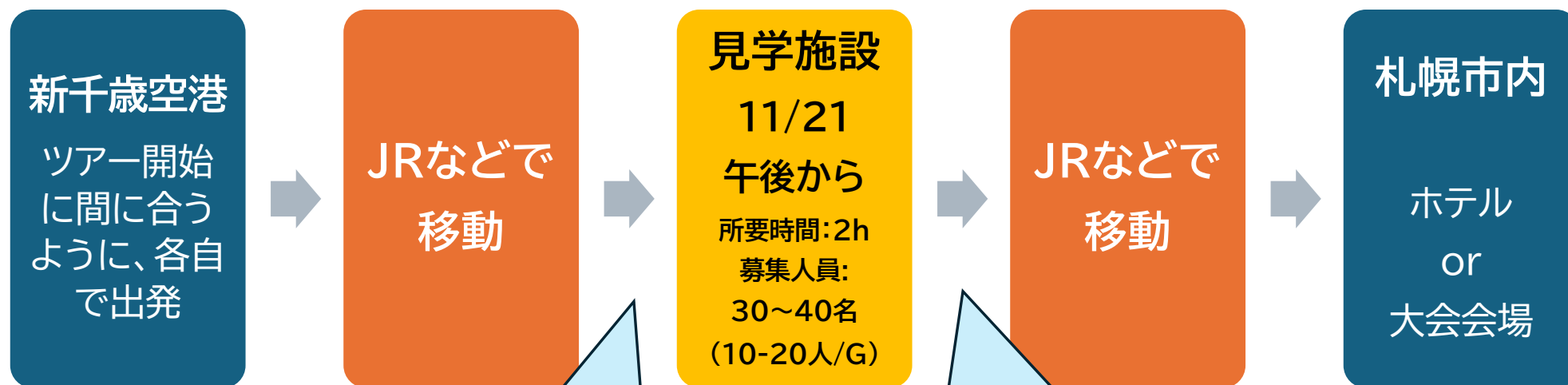


講師紹介

本田 直也（ほんだ なおや）さん

本田ハビタットデザイン株式会社代表取締役。1976年札幌市生まれ。1996年より26年間、札幌市円山動物園にて飼育技術者として勤務し、多くの希少野生動物の飼育・繁殖・保全・施設設計に携わる。絶滅危惧種である「ヨウスコウワニ」の世界初となる屋内繁殖に成功するなど、国内初の繁殖成功時に贈られる「繁殖賞」を計9回受賞。2022年、飼育下における野生生物の保全・研究を目的とした「一般社団法人 野生生物生息域外保全センター」を全国の飼育技術者、研究者らと共に北海道恵庭市に設立、代表理事に就任。日本の動物園における飼育環境・展示デザインの向上と、飼育技術者の立場からの野生生物保全に貢献するとともに、この分野における人材の育成にも力を注ぐ。

見学実施 概要イメージフロー

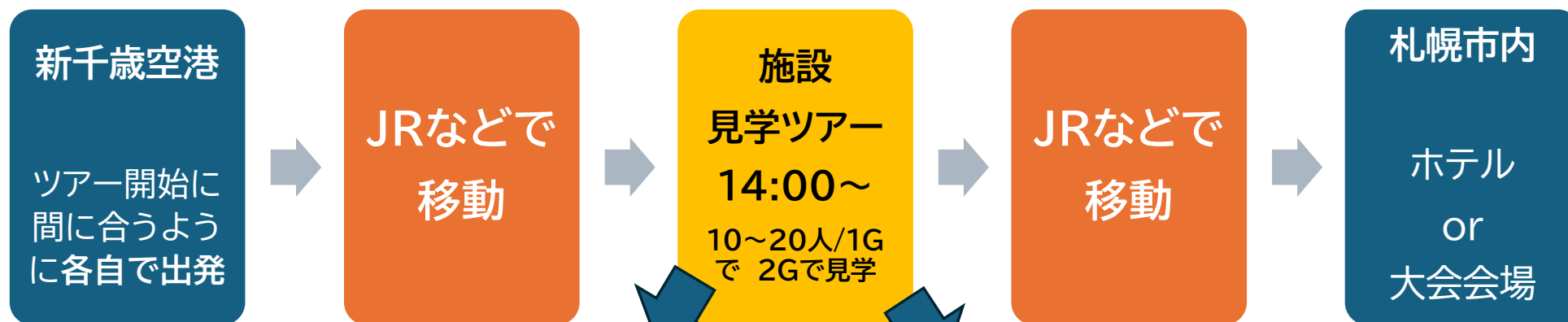


企画担当者は、**12:30過ぎ**
から受付待機

参加者は施設到着後、受付を
済ませて**2階B教室**で待機

ツアー終了後は、
各自で移動を行い札幌市内のホテル
あるいは大会会場へ

見学ツアー 詳細 (※集合時間はフライトとの関係をもて決定する)



<施設見学ツアー参加者>

- 見学施設へ自力で集合
- ツアー参加費用(1500円/人)
- 教室にて講義 0.5h
- 見学ツアー 1.5~2h
- ツアー後、現地解散

<企画担当者の仕事>

- 見学施設へ自力で集合、教室待機
- ツアー参加者の確認と集金
- 参加者と共に講義・見学ツアー参加
- ツアー後、現地解散

施設所在地:

〒061-1396

北海道恵庭市恵み野北2-12-1
ハイテクノロジー専門学校内

(一社)野生生物生息域外保全センター

最寄り駅: JR恵み野駅
徒歩13~15分

電車:

JR札幌駅から 最短26分

JR新千歳駅から 最短20分



参考資料

スカイポーターサービスとは

新千歳空港と札幌市内ホテル間の手荷物配送サービスです。
観光、ビジネス等の際は手ぶらで快適にご移動いただける本サービスをご利用ください。

ご利用方法

「新千歳空港」から「札幌市中央区ホテル」



新千歳空港

14:30までに受付



札幌市中央区ホテル

18:00以降に受け取り

新千歳空港から参加される方

新千歳空港のスカイポーターサービス詳細

料金

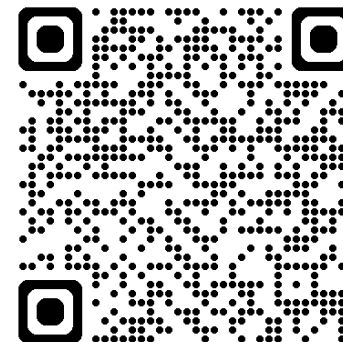
機内持ち込みサイズ

1,500円

受託手荷物サイズ

2,000円

札幌中央区の配送可能ホテル一覧もあります。



受付カウンター



専用カウンター
 新千歳空港国内線ターミナルビル1F
 TEL : 080-8761-4859



新千歳空港、札幌からのJR接続(2026.5.18現在)

区間快速(乗り換えなし)

新千歳空港 恵み野 490円

11:31	⇒	11:57
12:09	⇒	12:28
12:39	⇒	12:57
13:01	⇒	13:27

注意！
新千歳空港から、快速に乗られた方は、恵庭で乗り換えが必要です。

区間快速(乗り換えなし)

札幌駅 恵み野 800円

11:33	⇒	11:58
12:03	⇒	12:27
12:34	⇒	12:58
13:04	⇒	13:28

注意！
札幌から、快速に乗られた方は、北広島で乗り換えが必要です。